

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみをうけ、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- 教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- 礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- 礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- 礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- 礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人ともに仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。

←礼拝ライブはフェイスブックから
週報はホームページにも掲載→



礼拝 毎日曜午前10:10より
日曜学校 毎日曜午前9:30より
祈り会 毎水曜午前10:30より
午後6:30より(今週は6:00より)
*キリスト教Q&A, 教会の歴史講座など随時
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週報

2023. 12. 10.

人よ、何が善であり
主が何を前にお求めておられるかは
前にお告げられている。
正義を行い、慈しみを愛し
へりくだって神と共に歩むこと、
これである。(ミカ6:8)

日本キリスト教会 札幌豊平教会

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。振替：02790-7-9082
口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15
電話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church
新HP <https://ccj-toyohira.church>



2023年12月10日 No.50

待降節第2主日礼拝

司式 長老 大塚玲子

招きの言葉：ヨハネ8：31

■イエスは言われた。「わたしの言葉にとどまるならば、あなたたちは本当にわたしの弟子である。」

奏 楽 川名祐紀子

讃美歌 I—545

聖 書 使徒言行録27：27～32 (新p269)

祈 り

説 教 「共に助け支え合う」 牧師 稲生義裕

讃美歌 I—95

信仰告白 使徒信条 (裏面に)

献 金

主の祈り (裏面に)

頌 栄 I—542

祝 祷

アーメン三唱

後 奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

27 十四日目の夜になったとき、わたしたちはアドリア海を漂流していた。真夜中ごろ船員たちは、どこかの陸地に近づいているように感じた。

28 そこで、水の深さを測ってみると、二十オルギアあることが分かった。もう少し進んでまた測ってみると、十五オルギアであった。

29 船が暗礁に乗り上げることを恐れて、船員たちは船尾から錨を四つ投げ込み、夜の明けるのを

待ちわびた。

30 ところが、船員たちは船から逃げ出そうとし、船首から錨を降ろす振りをして小舟を海に降ろしたので、

31 パウロは百人隊長と兵士たちに、「あの人たちが船にとどまっていなければ、あなたがたは助からない」と言った。

32 そこで、兵士たちは綱を断ち切って、小舟を流れるにまかせた。

—2023年2月5日総会にて決議—

≪2023年度主題≫ 『他者のために、地域と共に』
聖書 申命記6:4～5/使徒言行録2:43～47

礼拝後 高校生以上の集い

(中世古楽会 13時入り)

今週の集會

- ・ 本日 15:00 中世古楽会「中世古楽のクリスマス」
- ・ 13日(水) 10:00 ご近所さんとの健康作りの会
10:30 祈り会 I / 18:00 II (LINE 参加可能)
- ・ 14日(木) 9:30～/11:00～ガンバルーン体操教室
10:00 弁当の仕込み、食材受け取り
(10:30～11:00 移動スーパー「とくし丸」来訪)
- ・ 15日(金) 9:00 弁当準備(12:00 路上・札バプ・
聖公会にて、12:30 豊平教会・薄野にて手渡し)
- ・ 16日(土) 17:00 札幌セッションスタジオ クリスマスライブ

牧師の予定 (上記以外)

- ・ 12日(火) 9:30～12:00 里親専門研修「性虐待」
- ・ 14日(木) 10:30～12:00 北海道ファミリーホーム
協議会研修「不登校」
- ・ 15日(金) 里親会地区交流会
- ・ 16日(土) 12:00 演奏家対応

次主日の予告 (2023年12月17日)

礼 拝 待降節第3主日礼拝 (ライブ配信)

聖 書 使徒言行録27：33～34 (新p269)

説 教 「共に生き延びる」

讃美歌 I—545, 97, 540

司式：長老：伊藤むつみ 奏楽：ハートマン純子

礼拝後 高校生以上の集い、各団体会合

報 告

- ・ 3日(日) 礼拝出席 33, 子ども 0, 幼児 0, 陪餐 28
礼拝献金¥18,275 高校生以上の集い：6
- ・ 6日(水) 祈り会 I：6名/II：2名 (wifi 不調)
- ・ 8日(金) とよひら食堂：345食(教会 112, 札バプ 95,
聖公 70, 大通 24, 薄野 29, 配達 3, ボラ 12 (12食))

お知らせ

* 16日(土) 17:00～札幌セッションスタジオ

クリスマスライブ

音楽好きの若者たちが、讃美歌やクリスマス曲の演奏をします。その中で、「とよひら食堂」の案内も行われ、彼らの作った手芸品頒布の収益はとよひら食堂に捧げられます。

* 22日(金) とよひら食堂「クリスマス・スペシャル」

* 24日(日) 10:10 クリスマス礼拝

17:00 クリスマス・イヴ讃美礼拝 北海道クリスチ

ャンセンター聖歌隊の皆様も参加します。

* 25日(月) 7:30 朝ごはんクリスマス・スペシャル

19:00 キャラバン・ノエル コンサート

* 29日(金) 12:30 とよひら食堂「年越しそば」

駐車場にテントを張って、屋外食堂にいたします。